

ALUMINIUM NEWS

アスカ工業株式会社アルミニウムニュース

第 646 号
2015年4月1日
発 行

アスカ工業株式会社
〒444-0303
西尾市中畠町卯新田上28

平成27年度 0.4%増 アルミニウム二次合金・二次地金需要見通し

一般社団法人日本アルミニウム合金協会は、3月13日、平成26年度のアルミニウム二次合金・同二次地金の需要実績見込と、平成27年度の同需要見通しを発表した。

これによれば、平成26年度は消費税率の引き上げによる個人消費と住宅投資の反動減が長引いたことに加え、円安の進行による輸入物資の価格上昇もあり、先行き不透明な状態が続いた。このため国内完成車の生産が前年割れとなり、主力の鋳物・ダイカスト向け

需要が伸び悩みとなった。一方、コーヒー缶の需要増加により圧延向け需要が予想を超える伸びを示し、平成26年度需要は1,637,500トン（対前年比101.1%）が見込まれる。

平成27年度については、国内完成車分は冷え込みが予想されるが、部品輸出の堅調を見込んで、鋳物・ダイカストは横這いを見込んだ。

一方、圧延向けは飲料用アルミニウム缶が堅調で、微増を予想、鉄鋼は前年並みとした。

平成27年度アルミニウム二次合金・同二次地金需要見通し

(単位：トン)

項 目	平 成 2 5 年 度	平成26年度実績見込み		平成27年度見通し	
		前年度比%		前年度比%	
鋳 物	344,366	343,300	99.7	343,300	100.0
ダ イ カ ス ト	970,343	975,700	100.6	979,600	100.4
圧 延	184,521	200,300	108.6	203,100	101.4
鉄 鋼 ・ そ の 他	120,000	118,200	98.5	118,200	100.0
計	1,619,230	1,637,500	101.1	1,644,200	100.4

(注1) 輸入地金を含む。

(注2) 平成14年1月より、経済産業省統計の統廃合があり、鉄鋼・その他は当協会推定値となっている。

連休の
ご案内

ゴールデンウィークは、下記のように連休といいた
します。あらかじめご案内を申し上げます。

4月29日(水)～5月6日(水)

2014年ダイカスト生産 アルミニウム100万トンに迫る

経済産業省機械統計による2014年（1月～12月）のダイカスト生産量（確報）は、前年比1.4%増の1,000,260トンで、生産額は32%増の5,867億2千万円に達した。

全生産量に占める自動車向けは0.3ポイントに上昇して88.1%に達して、薄肉軽量化の進行するなか、100万トンに乗ることは注目される。

アルミニウムダイカストは1.6%増しの975,000トン近くに達し、100万トンに迫った。自動車向けが2%増加し、特にその他の用途が9.5%増しと急増して注目される。新しい需要分野の拡大の成果と考えられ、今後の新需要が期待される。

亜鉛ダイカストは6.7%減の21,000トンで減少の傾向が止まらない。地金価格の高騰が必要減少につながっていると考えられる。

2014年ダイカスト生産

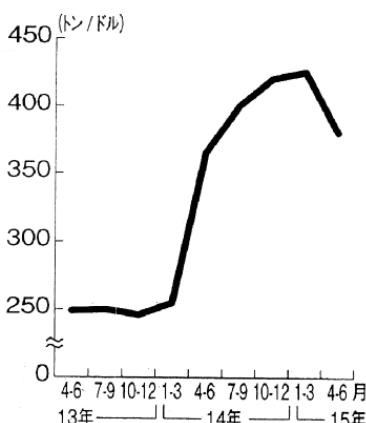
(トン・カッコ内前年比%)

①アルミニウム	<u>974,657</u>	(101.6)
②一般機械	29,100	(88.4)
③電気機械	17,737	(101.1)
④自動車	869,017	(102.0)
⑤二輪車	28,592	(99.5)
⑥その他	30,213	(109.5)
⑦亜鉛	<u>21,008</u>	(93.3)
⑧自動車	11,832	(88.3)
⑨その他	8,917	(97.8)
⑩マグネ等	<u>5,018</u>	(105.2)
⑪総合計	<u>1,000,260</u>	(101.4)
⑫うち自動車	880,849	(101.7)

アルミ新地金対日割増金

11%引き下げ

アルミ地金の対日割増金



4～6月期のアルミニウム新地金対日プレミアム(割増金)はトン380ドルに下落した。

過去最高値だった前4半期から約11%安で、下落は6～4半期ぶり。下げ幅はリーマン。ショック後の2009年以降では最大となった。

中国からアルミニウム製品の輸出が増加したことでの世界的にアルミニウム地金の需給が緩和して、欧米の割増金が急落、対日割増金の下落につながったと言われている。

しかし、前号所報のようにLME倉庫の在庫が減少傾向にある。これはLME指定金庫には入庫せず市中仓库として滞留するためプレミアムは次第に低下するだろうと考える。

LME市場の相場と、現物市場の相場の間にプレミアムの存在することが異常である。

4月8~10日

第2回 高機能金属展

東京ビッグサイトで開催

金属材料に特化した見本市「高機能金属展」（メタルジャパン）の第1回が昨年4月、リード・エグジビション・ジャパン株式会社の主催で開かれて好調に終わった。

本年は「第2回高機能金属展」として、4月8日から10日まで東京ビッグサイトで開催される。昨年に引き続き、銅、アルミニウム、特殊鋼からレア・メタルに至るまで、幅広い分野の金属関連の企業150社が参加して、電子機器や自動車の高性能を支える最先端の金属技術が一堂に集積して展示される。

昨年の来場者数は70,000名と伝えられ、本年の第2回高機能金属展も盛会が期待されている。又、同日に併設展として「高機能フィルム展」、「高機能プラ

スチック展」、「フラットパネル・ディスプレイ展」、「光・レーザー技術展」も開催される。

基調講演は、「高機能への挑戦」として4月9日10時~12時に以下の3氏によって行われる。

- ・黒田篤郎氏 経済産業省 製造産業局長
- ・宮坂明博氏 新日鉄住金株式会社 代表取締役副社長
- ・小林敬一氏 古河電気工業株式会社 執行役員
銅条・高機能材事業部長

3氏の基調講演会の盛会が期待される。

無事故無違反100日運動 アスカ工業好成績達成

西尾安全運転管理協議会（山崎周弥会長）主催で実施された「チャレンジ無事故無違反100日運動」の達成事業所表彰式が2月25日、西尾警察署において開催された。

この運動は5人以上でチームを編成し、無事故無違

反を目指すもので昨年9月23日から12月31日までの100日間で行われた。

総参加チームは1,867チームで、無事故無違反の達成は448チーム、24パーセントの成績に終わった。この運動にアスカ工業株式会社は10チームが参加して8

チームが目標を達成して、80%の達成率という好成績を残して表彰された。

この日は目標を達成した各事業所の担当者が出席、西尾警察署の竹尾孝由署長と山崎周弥会長から表彰状と記念品が授与された。

竹尾署長は「悲惨な交通事故の防止に取り組んでいただきた。この運動が終わっても、より一層交通安全活動に尽力して欲しい」とあいさつした。

(写真・表彰式)



新入社員

着 任

3月23日新入社員の入社式を行い、着任いたしました。（写真・社長と）

森中 寿真（かずま）君

翌24日に健康診断、27日以降に安全衛生教育、商工会議所研修講座、西尾信用金庫新入社員研修会、フォーカリフト講習などぎっしり。



社 内 情 報

- ◎3月の日本アルミニウム合金協会理事会で、谷亜由美さん（品質管理室）の高橋記念賞の受賞が内定しました。
- ◎女性の高橋記念賞の受賞は、谷さんが第一号でしょう。おめでとう！
- ◎ゴールデン・ウィークの連休を1頁ご案内のように実施させて頂きます。ご協力を願い上げます。

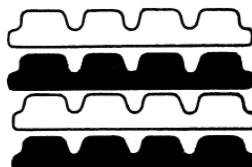
編 集 後 記

- 着任の新人に、皆様の暖かいご支援を願い上げます。
- 名古屋市千種区保健委員さんから見学の申し込みをいただき、日程の打ち合せが進んでいます。
- 今月末を以って、決算を行います。在庫品の棚卸が円滑にできますよう、原料納入業者と運送関係の皆様に格別のご協力をいただきますよう、ご支援のほどお願い申し上げます。

アルミ缶リサイクリング 鋳造用アルミニウム合金地金



アルミニウムそのものでは強さ、加工性などの点で不充分で、銅、シリコン、マグネシウム、亜鉛、鉄、マンガン、ニッケル等を用途に応じて添加合金しますと、非常に優れた強さ、鋳造し易さ、加工し易さ、耐熱性などが得られます。添加金属は非常に微量の場合もあり、そのため厳重な品質管理が要求されます。当社では発光分光分析装置を使用して、迅速・正確な品質管理の下で非常に優れたアルミニウム合金を作り、日本の産業の発展に寄与しています。



ISO 9001 審査登録

アスカ工業株式会社

〒444-0303
愛知県西尾市中畠町卯新田上28
TEL <0563> 77-0500㈹
FAX <0563> 77-0501
<http://www.al-asuka.jp/>